

取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。また、不明な点は必ずお問い合わせください。

■使用上の注意

- 蓄電池を加熱したり、火の中へ入れたりしないでください。破裂する危険があります。
- 蓄電池は絶対に分解しないでください。やけど・感電の原因になります。
- 蓄電池内の液は、皮膚や衣類をいためます。
- 蓄電池のショートは絶対にさけてください。火災・破裂・感電・やけどの原因になります。
- 照明器具には寿命があります。^{※1} 3~5年に一回は、工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切に処置してください。放置すると、火災の原因になりますことがあります。^{※1} 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な目安は10年です。

■故障かな?と思ったときは

表に従ってお調べいただき、なお異常があるときはすぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

現象	考えられる原因	処理
ランプが点灯しない	ランプコネクターが外れている。	コネクターを確実に接続して点検スイッチを押す。
	消灯スイッチがOFFになっている。	消灯スイッチをONにしてください。
	周囲温度5~35℃の範囲外である。	5℃以下の場合、暗くなる。
表示面が暗い	点検スイッチが引っ掛けたて非常点灯状態になっている。	点検スイッチの引っ掛けを直す。
	蓄電池コネクターが外れている。	コネクターを確実に接続する。
充電モニターが点灯しない	点検スイッチが引っ掛けたて非常点灯状態になっている。	点検スイッチの引っ掛けを直す。
	蓄電池コネクターが外れている。	コネクターを確実に接続する。
非常点灯しない	蓄電池の充電不足である。	24時間以上充電する。
短時間しか点灯しない(20分未満)	蓄電池の寿命である。	蓄電池を交換する。
非常点灯中に20分以上点灯後、突然消える	蓄電池の過放電を防止するため、ある電圧までさがると消灯します。	正常な動作です。

■器具のお手入れ

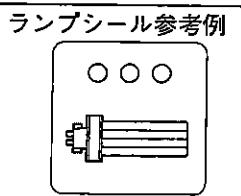
○ぬれた手では絶対に行なわないでください。感電・故障の原因になります。

△必ず手袋を着用して保守点検を行なってください。器具やランプが高温のため危険です。やけどの原因になります。



(1) ランプの交換方法

- 蛍光ランプの両端が黒化したり明るさが落ちた場合には、蛍光ランプを交換してください。
- 取付順序の⑦⑥を参考に指定のランプと交換してください。(指定ランプは器具に表示してあるランプシールをご確認ください。)



(2) 内蔵用電池の交換方法

- 必ず指定のものをご使用ください。
 - 取付順序を参考に器具を取り外して、電池を交換してください。Ni-Cd
 - 使用済電池は捨てないでお買い求め先にお渡しください。
 - ヒューズの交換は5A管形ヒューズをご使用ください。
-
- この製品には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換、およびご使用済の製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取りだし、リサイクルへご協力ください。

(3) 器具のお掃除

- 約6ヶ月ごとに行なってください。
- 乾いた柔らかい布等で器具の汚れを拭き取ってください。

■器具の定期点検

○ぬれた手では絶対に行なわないでください。感電・故障の原因になります。

△必ず手袋を着用して保守点検を行なってください。器具やランプが高温のため危険です。やけどの原因になります。

△消防庁告示第3号および第14号に定められています。必ず行なってください。器具取付後、非常点灯試験をする場合は、電池が放電していることがあるので、あらかじめ24時間以上充電してから試験してください。

(1) 外観点検(3ヶ月に1回以上)

- 破損・変形等の異常がないか点検してください。

(2) 機能点検(6ヶ月に1回以上)

- 電池に充電していることを表示する充電モニターがついています。緑色のモニターが点灯しているか点検してください。点灯していれば、充電回路は正常です。点灯していないときは、電池のコネクタが確実に接続されているかお調べください。
- 非常点灯試験の結果、点灯持続時間が20分未満の場合は、新しい電池と交換してください。電池はコネクタからはずして交換してください。口出し線を切断したりすると電池の破損や逆接続の原因になります。

設置場所 設置年月日 年 月 日

点検年月日	点検状態			点検年月日	点検状態			点検者
	外観	電池	蛍光ランプ		外観	電池	蛍光ランプ	

商品のお問い合わせは……フリーダイヤル 0120-5123-02

修理・アフターサービスのお問い合わせは……(電話番号は変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

- 北海道サービスセンター ☎011(813)4297
- 東北サービスセンター ☎022(236)4272
- 関東サービスセンター ☎0489(28)4381
- 神奈川サービスセンター ☎0463(95)8008
- 中部サービスセンター ☎0568(75)5931
- 北陸サービスセンター ☎0762(49)3205
- 関西サービスセンター ☎0729(85)5521
- 岡山サービスセンター ☎086(298)3496
- 広島サービスセンター ☎082(249)1018
- 九州サービスセンター ☎092(622)4010

小泉産業株式会社

照明事業本部 ☎579-8025 大阪府東大阪市宝町12-8 ☎0729(86)5054

KOIZUMI 取扱説明書

品番 ARG468108・468109・468110・468111・468112・468113

NR02-2 KU

充電モニター付

保存用



- ご使用前にこの取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。
- 器具の取付工事は、必ず工事店・電器店(有資格者)に依頼してください。
- 一般の方の電気工事は、法律で禁止されています。
- ご使用後廃棄される場合は、清掃回収者への安全面に十分配慮して処理してください。
- 工事店様・電器店様へ…工事終了後、この取扱説明書はお客様に必ずお渡しください。

■取付前に必ず確認してください

警 告

- 異常な振動や衝撃、腐食性ガスや可燃性ガス、粉じんの影響の受ける場所では使用できません。
 - 火災・感電・落下・錆びの原因になります。
- サウナ風呂等の高温場所では使用できません。
 - 火災・焼損・やけどの原因になります。
- 指定のランプ以外は使用しないでください。
 - 焼損・過熱・変色の原因になります。
- 器具やランプを布や紙等でおおって使用しないでください。
 - 火災・焼損・過熱・故障・変形の原因になります。
- 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。
 - 接続が不完全な場合、故障の原因になります。
 - 器具の取付けは器具重量に耐える場所に取扱説明書に従って確実に行なってください。
 - 取付けに不備があると落下・けがの原因になります。

注 意

- この器具は屋内専用器具です。屋外や屋外では使用できません。
 - 火災・感電・故障の原因になります。
- この器具は天井・壁取付両用器具です。傾斜天井等には取付けできません。
 - 落下・焼損・過熱の原因になります。
- 点灯中及び消灯直後は器具やランプが高温になっていますので素手で触らないでください。
 - やけどの原因になります。
- この器具は周囲温度5℃~35℃、湿度45%~85%の中で使用してください。
 - 高温・高湿の場合は焼損・過熱・故障・変形・変色の原因になります。低温の場合、蛍光灯は暗くなったり点灯しないことがあります。
- 器具の定格電圧と電源電圧を必ず確認してください。
 - 間違って器具に過電圧を加えた場合、ランプや安定器等の短寿命及び火災・過熱の原因になります。
- この器具は周波数が50Hz用と60Hz用の区別があります。必ず取付ける地域の周波数と器具の周波数が合っているか確認してください。
 - 間違って使用しますとランプや安定器等の短寿命及び火災・過熱・故障の原因になります。
- 器具に注意シールが貼り付けられている場合はその指示に従ってください。
 - 守っていたかないと火災・感電・落下・けが・故障の原因になります。
- シンナーやベンジン等の揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
 - 変質・故障の原因になります。
- 器具から煙が出たり、変な臭いがしたときは、速やかに電源を切ってください。
 - 放置しますと火災・落下・けがの原因になります。

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION

警告 説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。

WARNING A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.

注意 説明書中の「注意」は器具破損の原因になる危険を示します。

CAUTION A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.

このマークについている説明文は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.

このマークについている説明文は必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE WITH THIS MARK.

このマークについている説明文は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

このマークについている説明文は特に注意してください。
BE CAREFUL THE NOTICE WITH THIS MARK.

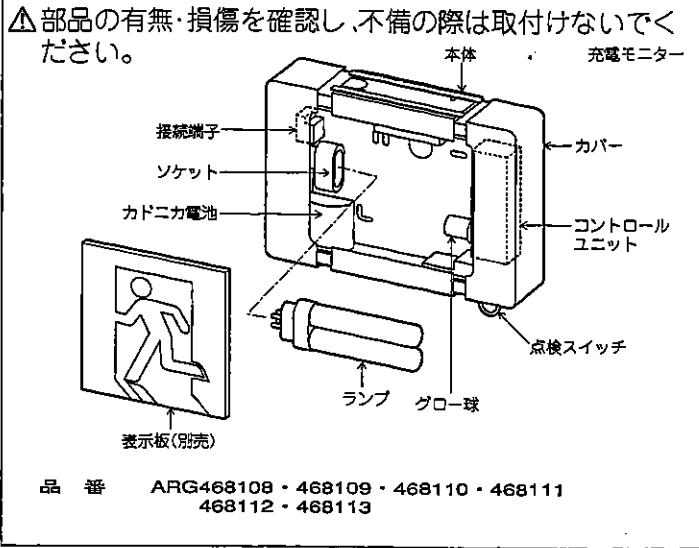
裏面も必ずお読みください。

このたびはコイズミ照明器具をお買上いただきましてまことにありがとうございます。

■仕様

品番	ARG468108	ARG468109	ARG468110	ARG468111	ARG468112	ARG468113	
機種	10形:片面用	10形:両面用	20B形:片面用	20B形:両面用	20A形:片面用	20A形:両面用	
適合フランジ			ARE968059				
適合吊具			ARE968060				
適合パネル	ARE968036・968037 968038・968039	ARE968044・968045・968046・968047・968048 968049・968050・968051・968052・968053					
適合ヒューズ			5A				
適合グロー球			FG-7E				
重量	1.3kg	1.2kg	1.6kg	1.5kg	1.7kg	1.6kg	
適合ランプ	FPL6EX-N			FPL9EX-N			
適合電池	Ni-Cd蓄電池 N-2CBHDP 2.4V 2300mAh	Ni-Cd蓄電池 N-2CBHLP 2.4V 2300mAh	Ni-Cd蓄電池 N-3CAHLP 3.6V 2000mAh				
平常時	定格周波数		50Hzまたは60Hz				
	定格電圧		AC 100V				
	入力電流	0.16A		0.24A			
	入力電力	9W		12W			

■各部の名称 (この図は一部抽象化した共通部品図です。)



■取付けの際に特に守ってください

△ネジ止めのご注意

①ペニヤ板等の強度の弱い箇所、使用後のネジ穴には取付けないでください。
・器具の落下の原因になります。

△ボルトによる取付けの場合のご注意

・取付金具はアンカーボルトを用いて確実に取付けてください。
・天井取付部の強度に十分注意してください。
・ボルト位置については取付寸法図を参照してください。

△電気工事

○素人工作は危険です。工事店・電器店へ依頼してください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

■配線方法

●この器具は、電池内蔵形です。従って非常の場合を除き常に内蔵電池を充電しておく必要がありますので分電盤分岐は、一般照明器具との混用はせず、必ず誘導灯だけの専用回路としてください。またこの誘導灯と分電盤との間の回路には点滅スイッチは次に示す三線式以外の方法では設けないでください。

●配線方法は原則として2線引配線です。3線引配線を行なう場合は、所轄消防署の了解を得てください。

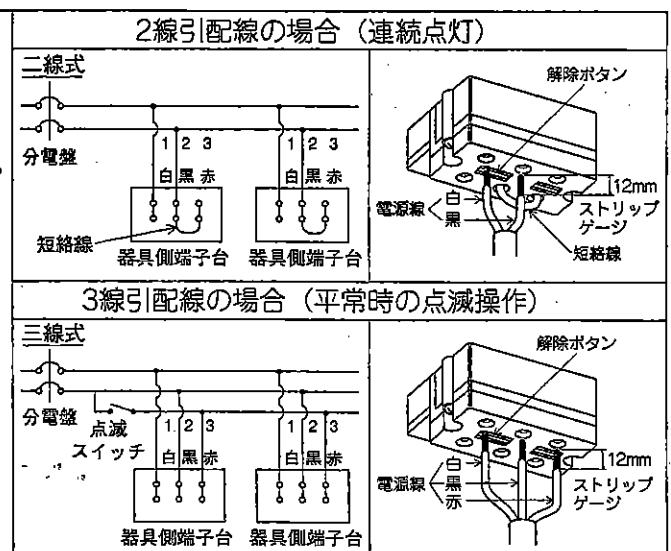
<連続点灯:二線式の場合>

内蔵電池は常時充電されると同時にAC電源による点灯(平常時)は、連続点灯になります。接続方法は、器具内端子台に貼り付けたラベルまたは右図をご参照ください。

<平常時の点滅操作をする:三線式の場合>

内蔵電池は、常時充電されますが、常用点灯回路は、外部スイッチ回路を設けることによって点滅ができます。接続方法は、器具内端子台に貼り付けたラベルまたは右図をご参照ください。

※三線式電源接続の場合、必ず短絡線をはずしてください。



取扱説明書をよくご覧の上、正しくご使用ください。また、不明な点は必ずお問い合わせください。

■取付順序と操作方法

△ぬれた手では絶対に行なわないでください。感電・故障の原因になります。

△必ず取付順序にしたがって取付けてください。取付けに不備があると、落下・けが・過熱の原因になります。

△必ず点検スイッチのひもが下側にくるように取付けてください。

